(B

「東京國通」岡田首相じりの放東郷元帥の一周忌を前に 多願墓地に限る故元帥を用ふ 1000年1100年110日 | 日本 110日 | 日本 110日

日午後六時半からヤマトホテ鳥總裁林銑十郎大將は二十九

官民有力者招待

亞納海軍部

で ある と思惟する堅 で は を は の 方である と思惟する堅 で に 野めら其節は 高端を質はし 添け で は の が ら 其節は 高端を で が に で ら 唯 極 の で の で を 思言 の から 其節は 忌憚 なき 忠言 で に あるが て 被 顔 も 限 ら ない、 日程に 余裕なくゆる で に の で の で を し で で は あるが た で が に 過つ た 見 の から 其節は 忌憚 なき 忠言 で は あるが て 被 顔 も た ない で ら 唯 極 の で を 思す で は あるが て 被 顔 も た ない で ら 唯 極 の で を 取 で か に 過 つ た 見 で は あるが て 被 顔 も た な で け で は あるが て を で まって と 思惟する 堅

本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

4-J

に於ける新局面の展開は大

に注目され

3

達したものよい

中の干學忠問題に限らず

「ヘルビン支局酸」昨年豫第 五十萬圓を計上し百八十戸 へ 獨身アパートも含む)の市替 住宅の建築は南崗鉄備街に昨 は宅の建築は南崗鉄備街に昨 でたが、既に約日戸が完成さ

民會事務所移轉 新京朝鮮人民會では卅日より 三十五號に移轉することになった

七月完成豫定

同司令

E

闘する諸方策は完全

新局面果

軍再び長城を越えて侵出すくの如き明狀なる以上日本事は極めて重大である、斯

に對する挑戦的行為であるは関川事件に對する公文のは関川事件に對する公文のは関川事件に對する公文の

た しょう で日本の闘知す

首相の自動車

に包含するの必要に達られたる北平天津を停職地區内時に、からる陰謀の根據地

陸相主催の日本側要人招待會

る その内容は午前中に於る協議 車 に深く掘下げて熟議し隔意な き意見の交換を遂げたものと 観られて居る

大高なは野家のため放快で よあるは野家のため放快で ある、各位は謂はい鉄筋コ ンクリート中の鐵である端 別國と云ふ建物のコンクリ ートも鬱筋によつて癒よ堅 一層の健闘を祈る 一層の健闘を祈る

九日夜ヤマト

支那の停戦協定違反に

何應欽に嚴重

衛行動の必要あ

新 ◇大◇臣◇ に ◇聽◇

のことなので自 い大臣室にはいる、若い部のでは太臣は今豫算間 明中である、大臣の前にはメールが大臣は今豫算間 明中である、大臣の前にはメールがある。大臣の前にはメールがある。 そがあつて何かの数字が書き しょとのこと、招ぜられて版 交通を先決さなす 交通部大臣

治安の確立ご經濟開發に

御高見の一端をおねがひしただいたことを感謝します、けふおただいたことを感謝しますただいたことを感謝します

間がば大臣は今豫算問

は東ましたが從來は部分 た、私は橘洲國の交通事業 仕事に當ることになりま の接收も成つたあと、此

此處へ來て、

耐の統計によれ 対五千四百萬圓 対五千四百萬圓

通商推練法の發動は開國の ・ 、 從つて日、加兩國貿易關整 ・ すれば事足りる事であり、 ・ ないでは、加兩國貿易關整

防遏を行ひ、日本品に對し する事に決定起草に着手した 税を骰守して對日商品輸入 ため積極的に通商交渉を開始 累年輸出超過を載けつゝあ 書を起草し、日本の主張の合果年輸出超過を載けつゝあ 書を起草し、日本の主張の合果年輸出超過を載けつゝあ 書を起草し、日本の主張の合果年間を表現している。

出光大官を訪

日本對カナダ貿易は二對五が約千二百萬國にして結局が約千二百萬國にして結局

友好關係に鑑みこの際**設動**

って居ない つて居ない つて居ない

一 である

從つて外務省に於ては至急右

發育。良くない兒

がある、大臣が全級親祭に出掛けるといふのは嬉しいニュースと言はねばならぬ、記者はしつかりと大臣と握手を交はしつかりと大臣と握手を交けして辭去した

ゐたが、廿九日 人電あり、 が関を重ねて が表現れて

特高課長會議

左翼取締選

けふ正午漸く到着 愈々兩國代表の初顔合せ

談一時間餘で散會した

庭家

いへん旺盛になつて來ます。 偏したりするものです。

れス錠を服ませますと、食慾がた

のです。これは實際お試めしになれる。 中の榮養分が自づと身につき、元氣 中の榮養分が自づと身につき、元氣

これは實際お試めしになれ

鈴木文治氏歸朝

へ向つた

蒙政部で

左翼共産主義運動の取締りは 最近衰退の微あるに乗じ此際 を期すに方針を決定、轉向者 の修過遷善は民間劇體と協力 することに決定した、尚選奉 界の育弊打破の呉め内務の庸 正運動と相呼應して全國的に 民間順正運動を起さんとする 型季糖正中央聯盟役員は左の 如く決定した。

健

婦人に便秘癖は

いが習慣性になり易いから、非常手いが習慣性になり易いから、非常手

段として萬止む得ない限り避けるべきです。健康人は毎日一回の健康便 がなければなりませんがこれがない と頭重や防量、吹出物などが出來易 く、神經もイラーしますがエピオ ス錠を用ひますとごく自然に毎日一

保

會長齋藤實氏、理事長永田 會長齋藤實氏、想子廷氏、繼山 那須皓氏、松井茂氏、耀斯 政道氏

檢查員募集

定である智の上現地に赴任せしめる豫

2軍司令官

日夜も更に

新京、 吉林間

なつた 自動車營業を開給すること」 想されてゐる折柄此れが緩和 日から葉合貨物、貸切等行種 によつて新來住者の殺到を棄 に終路總局では來る六月十五 來の住宅難と、更に北磯接救 によつて新來住者の殺到を棄 三防衛司令部 るものと期待されてゐる

通整理等各般の防空演習訓練 署前庭並に大馬路で空襲警報 署前庭並に大馬路で空襲警報 要前庭並に大馬路で空襲警報 長通路分團 防空演習

在動を命ぜられた在動を命ぜられた

部又は耐圏長衆任である や官、中部西部では要窓司令 の官、中部西部では要窓司令

在奉英領事館員

となり、廿九日附官報軍令を翻く事

東京、大阪、小倉に東部、中【東京阙通】防空のため今回

設置

はず、家庭に常備されて重賞な榮養 動です。毎食後に用ふれば、兒童の 動です。毎食後に用ふれば、兒童の を を を を を を と なり と なり

なり、いつも氣分を弱々させます。



TRUSTY

るのだからぜひ密接な連絡 だきたい、新聞社は各方面 ただき、又批評もしていた ん、貴紙が新京一の とはよく知つ にわ

外務省直ちに反駁覺書を起草

来は紆望大いに期すべきもの財助にして鋭氣あるこの若い

車はフニンダーを破壞したの突をしたが、幸ひ首相の自動

同二時四十分頃官邸に勝つた 、首相は無事で極めて冷静であった、首相はその儘午後二時墓 に 第づき かん で いっと で いっと が 中の 首 が いっと が 中の 首 行は、二十六日到莞を部定の入電により **仕滿洲里外交部辨**

無政部に於ては臨時國有林屋 が検査員として六月上旬日本 人六名滿人五名を試験採用に 決したが資格は日本人中等農 林學校卒業程度滿人三十歳未 所にして日本語を解する者採

いふ婦國 黄郛氏と會見

司 一同之に和し祝福を交はし歌 要協議を遂げる模様である (東京國通) 久しく湾京勝田 と述べ、杯をさゝげ閣下御旅 後黄郛氏と會見對日外交及び 上は他の各位にもこの旨御 こととなつた、股同氏は歸國 と述べ、杯をさゝげ閣下御旅 後黄郛氏と會見對日外交及び ことなつた、股同氏は歸國 こととなつた、股同氏は歸國 こととなつた、股同氏は歸國 ことをつた、股同氏は歸國 と述べ、杯をさゝげ閣下御旅 後黄郛氏と會見對日外交及び 北支問題に就き報告を行ひ覧

令官來賓を代表して

乘合自動車十五日から開業

慢性の胃腸病で

如何にそれが家庭の保健に貢献する



へ覺書提出 ナダ公使

▲据原三郎氏〈大阪商大教授〉同

▲ 黄志爛二郎氏(豫備中將) 二十九日午前發南行 二十九日奉天〈 一十九日奉天〈 一十九日奉天〈 一十九日奉天〈 一十九日奉天〈 一十九日奉天〈 一十五日奉天〈 一十五日奉天〈 一十五日奉天〈 一十五日奉天〈 一十五日奉天〈 一十五日奉天〈 一十五日本子〉 一十九日本子〉 一十九日本子〉 一十九日本子〉 三十日朝來京閥都ホテルに司・一一日前本京園都ホテルに ▲山岸貞一氏(號河省土木科 藤織竹氏 (奉天省官吏)

3

台派出所前に常置し お望みに任せて無料で頒つ 金で

蘭が多数に附着してゐるので 野菜類には傳染树蘭、寄生虫

危險である

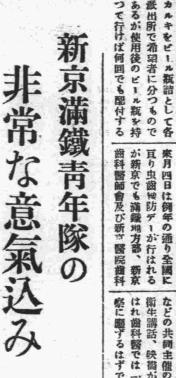
キでよく洗滌して用ひないと 人があつた」と届けするものは是非クロールカル て「只今三宅牧場の

るものはともかく生食

外月四日は

口腔衛生講話映畵等の催し

はれ歯科醫では一般に無料診衛生講話、映畵が各學校で行



在京社員約千名を糾合し 懸近く結成の運び

と誤認 たれ下毎

費でも非常な意気込みで、目 年級の結成については同聯合 が表現の結成については同聯合

東鄉元帥一年祭

嚴かに執行

國防婦人會、各門納海軍部司令官以下

けふの地方委員 たこの値上によつて浮ぶ金額が追つて研究することになった。 は約六萬圓に上る見込である

建設途上の土

中から發見

かっ

9

跡を求めて

演出教授、島村主事、京都 帝大教授,三宅宗党氏、東 京文化學院教授水野湾一氏 東距考古學會員赤塚英三氏 東距考古學會員赤塚英三氏 東正考古學會員赤塚英三氏 東正考古學會員赤塚英三氏 東正考古學會員赤塚英三氏

シベリ

ヤ、オルドス文化の

は文教部の考古 るる かなものだらうと期待されて 観見された最初 的なものだらうと期待されて 関質

九日新京設赤峰に向

にくだつて来た頃、二人の國 にくだつて来た頃、二人の國 にくだつて来た頃、二人の國 が遅かつた、▲丘の上から見 たので誰だつたかよく判らな たので。 たのたが一人はたしかに八千

部から調査に

熱河を中心に共 第一教授の一行出發

を探査、シベリヤ、オルドス 修を中心に内蒙古、長城地帶 の離氏で約四週間の豫定で赤

員よ彼女の寢起きのい

結果は各方面から期待されてその影響を考究するが、その

六時間 流線型ガ 走破 リンカー

時速百廿キロ、東京間往復 日公式試運轉

物砂筒 帯等粉 動動動

けふの

無相場

天明気気

南の馬眼一時般

流結納熨

新京室町四丁目大陸別墅

0

家

た、東温

制脱したが彼は依然として族 を買った、僧兵の暴虐益々 感を買った、僧兵の暴虐益々 感を買った、僧兵の暴虐益々 が疾政に干渉して信者の反 が呼の奉天省政府は に第四代活佛となつた事あ

開店御皮 繁而改築準備中の奉天鹿鳴春支店が愈々開業いたしました。 大小の御宴會、御結婚御披露など御家族連の部屋も心地 大小の御宴會、御結婚御披露など御家族連の部屋も心地 大小の御宴會、御結婚御披露など御家族連の部屋も心地 大小の御宴會、御結婚御披露など御家族連の部屋も心地 よく装飾も殊に念を入れて居りますから是非一度御試食 よく装飾も殊に念を入れて居りますから是非一度御試食 を賜りますよう伏して御懇願いたします。

支那料理

電話 五七五二

雑種割改正その他を附議

日を襲び巧みに保身を置り滿た、滿洲事變勃發し熱河聖職を主所が親日方針の下にはなるや王所が親日方針の下に 認識を拠め對蒙政策並に産業 協力に譲なきやう事情紹介に 努める方針であるが「活佛」 部では蒙古に闘する日本人の 告を發する筈である、尚蒙政

の觸込みで盗々日本へ押渡り 介の破戒僧が「蒙古活佛」 世大名 (大名) ではないかと見らい。 其後後は前記寺院を根城に不上とかの名目を餌に策動しつ 1あり先段後が活佛の側れ込みで渡日したのも或は右査金 れて るるが後の策動は 補州図 れて るるが後の策動は 補州図 とてるた寺領も回收された、 東悪虐振りを知つた日滿雨軍 により僧兵は討伐せられ私服 により僧兵は討伐せられ私服

年祭あまた参列者の中に國防 婦人會員の割流着の白が青葉 防婦人會員の中に何區に屬す るか知らないが八千代館の高 校姐さんを始め五六人の連中

をいはれてなるが、両文化とオルドス文化の遺蹟は赤化とオルドス文化の遺蹟は赤体附近に今なほ存跡してあるが、両文化の跡を訪ねて京都帝大教授演出耕作氏、東亜考古學會主事島村他三郎氏などの考古學の一 飛散る 輕妙な笑ひ

ほんとにられ

及材

遠州流結 熨斗 販賣

何程にても配達致します 販賣を致す事に相成り何卒御利用願ひ度、御報六第 今度表記の處にて生花及結納熨斗教授及材料一式

華道家元池之坊生花教授

朝鮮人民會聯合會 愈よ開會さる

が直ちに現場に象行取勝べたの窓がラスを破つて侵入したののと見られる

今井田總監

近く來滿

日から本會議

おり、午後四時終了の豪定 から大同公園内で家族會を開 がら大同公園内で家族會を開

僧兵に

も似た

活佛の觸れ込みで

の破戒僧

不良邦人ご王道の國を触む

公示第八號

かたは

新京居留民會體品川主計

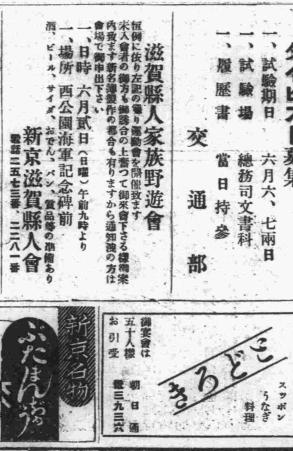
市公署の家族會

糖鮮總督府政務總監今井田政 御氏は來る六月十二日京城設 約十二日間の豫定で満洲各地

3.3 タイピスト募集 試驗期日 履歷書

當日持參

總務司文書科









六月六、 七兩日

お引受御宴會は 雅三九三六 通

京石物

5、虹線で旅行唄の指導宜しきを

られたと質は貼からず配散してあ がないと思つてたのに、よく出物

を特能させようと努力して 戦期な仕事に飽き易い同僚

日本アルブス製出小会

世場したのがロイドの川崎である

大森醫院

のドライブ何處まで定る

と三田の即用人であらう。 彼等はその妊娠を切る祖をダン版は脳は

で聞めた。僕はどうも不見聞でな

し、メンス・ホールを聞いて

飛けたんぢゃないのか。」

『ははア、不在中の路帳除けに

「人生は繊維だっはははは。」

ダンスのタ

受出たいと母はないこともないが家の綾子にしたつて、一日も早く

上鉄上版)

永田八浦關英太期為

紫作

撰為

大大名 比較的質素な東京

の附員の間にく、麻徹俱楽部

大、〇〇 建國體操 (新語) (大・道) 教育市況 (大・道) 都等自語語堅(大連) 大、三〇 都等自語語堅(大連) 大、三〇 都等自語語堅(大連) 大、三〇 經濟市況 (大連) 一〇、三〇 經濟市況 (大連) 一〇、五九時 報(東京) 報清市況 (大連) 一〇、五九時 報(東京) 七、〇〇 經濟市況 (大連) 一〇、五九時 報(東京) 七、一〇〇 經濟市況 (大連) 一〇、五九時 報(東京) 七、連) 「中雙之部) 報濟市況 (東京) (大連) 「中雙之部) 報濟市況 (東京)

しなんだっし

か続しい音響を什人たかい。」 「美術 一あれ以来無田さんの家へ飛け そこどころか、また太母親が

一人職れば歌まで服る が日の歌りは伸起で待つ オヤ、突織路だわれ オヤ、突織路だわれ

職所の村職機は著音機である。 職所の村職機は著音機である。 を変況の書音器は、八部らしく神器 た三日の祭りは動ってからも容易 た三日の祭りは動ってからも容易 た三日の祭りは動ってからも容易 た三日の祭りは動ってからも容易 た三日の祭りは動ってからも容易 た三日の祭りは動ってからも容易 やあない。」 つまらないことに飛火したが。

電話五四三六

大二三〇 國民防空施設之整備 職於積極的防空施設之整備 一大衆演藝のター 一大衆演藝のター 一大衆演藝のター 一大衆演藝のター 一大衆演藝のター 一大衆演藝のター ・ 一大変) ・ 一大変 ・ 一大変

運無頂點に達す 何事も徐々に進 →出前

▲前た番七七八六電

迅速▲

既は那にそんな心草でいつたんち 「ははは、無い奴は神經過敏だ 「ははは、無い奴は神經過敏だ 偶時に立替ると健促が五月難い」 肛花外 門 病 科 科 形 形 科

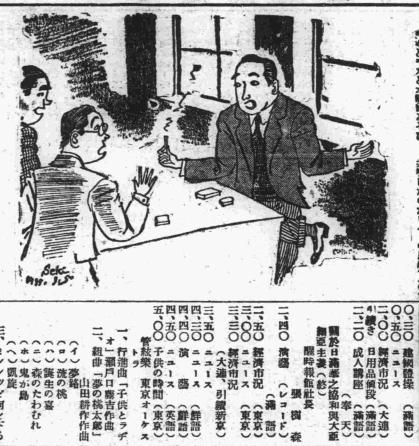
人士 め 始一 人士目丁二町土富京新 (筋ルタビナキ)

●一黒の人 小さな口舌も大件の鷽めに敗る」ことあり 壬と子と癸が吉 れば自ら好氣運に向ふべし四縁の人 現狀を維持し居 本と成り易し内外共に注意

オヤ、災魔的だわれオヤ、災魔的だわれ

では、それにしても無田さん は純土だナ。一言もそんなことを 医等に嗅はせなかつたざ。」

充满 友丁金帽 引来帽 日一十三月五百九十二月四萬



無難・当人の 開連・当人の に、五〇 横路 (ショード) 三、三〇 経済市況 (東京) 三、三〇 海湾市況 (東京) 三、五〇 子供の時間(東京) 管絃樂 東京オーケス を経典 東京オーケス

▲中古賀婆三氏(住吉町九丁 自四番地)二十八日午前零 間二時二十五分死亡。 「日四番地)二十八日午前零

町四丁目廿四番地古廊方へ横通り入十四番地への都所り入十四番地へ横通り入十四番地へ横通り入十四番地へ ★軍司三郎氏白菊町からハルー ▲東間貞伊氏 (梅ヶ枝町三丁目八番地) 女晶子さん二十五一番地) 女晶子さん二十五一番地) 女晶子さん二十五

落ち

2

13 1:

裝

竣

I

が

13

〇〇 解濟市況 (大連) 一〇 成人講座 (滿語) 開於日滿華之協和與大重 調正主義(於) 聖時報館社長

東 近報、番組強告

會族家 c#會遊野

七册

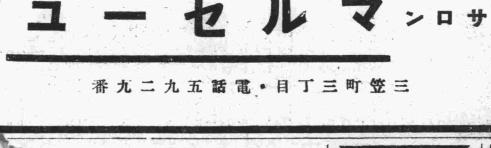
七、五五、浪花節雪の戸田田

ーデ髪本日スビーサ別特裝改大ルーホ

皆様のホー 是非一夕の 東都阪神より 美給來援 ルさして



りよ日本





女流 雲 浪 曲 界 の覇王

左

日より

二日間

記

念 **第**一奏重二計仇圖代時 華一奏 重 二 討 加爾代時上 華一郷故きしか 懐慮情人演 ●鎖連の劇と曲浪●

鎖新ら

しき時代が生んだ

0

兒

日本最初の浪曲ご劇の連





是非御利用を 始開造製 直然透彩 何月本 御利用を一





2. "

通關を許されます、此の推保 は申告にの金は條件の完了に因つて返 ら検査艦

朝鮮紡績會社 滿洲進出計畫

日満距麻の 鐘紡、東洋紡も進出の準備

陽係は順調に進むものと考へ 別の事故の超らざる限り開給

| 「東京國派」内地セメントの | 1 大阪関通」 人絹の | 1 大阪関通」 | 1 大阪関連 | 1 大阪 | 1 大

和製鋼所の

南期待されるに至つ· 派りセメントの海外

田地方事務所長も出席の豫定製鋼所の事業開始記念式に武東鋼所の事業開始記念式に武東の事業開始記念式に武東の事務所長も出席の豫定

に東京國通 現在のフラン貨の問題に就き銀行第者は来いの問題に就き銀行第者は来いの時題に就き銀行第者は来いのは極く最近の事である。フランス鉄行は一分半から連続が、フランス鉄行は一分半から連続が、フランメンドリーである。 では はい は を は か と は か と は を か ら は を か ら は を か ら と は か ら と

カンス 製行は 二分半から 大手では 一角 では 一角

2 満兩國の資本を以て満洲製糖會社

第二回

行ヘルピン支 ▲上海爲替

特

1 0 1

況

况至



○元天)世三 5

東京 121/12 大車 一元、四周 詩映樂音士的界世寸壓を春

日上り

經濟電報 卅日前場)

第三順曹

四年

第二個大學

AND ANDES

第二回

o

電話五六一六番 验四

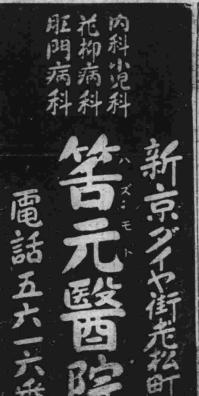
永久掃除不要 (黄年相) **專賣持許出** 安東元ペチ の經驗と自信を」













奉天營口間運河の 豫定線變更運動 奉天側からの要望

大大川間化文正 日本近く正式に抗議 「東京國通」國民政府國定程 大使の職任後直ちに開税問題 川委員會注強ねて職大關稅司 に聯し積極的に交渉を開始せ 上げに就き研究中去る四月十 しむるに決定した、國民政府 七日委員會主任周光文氏より の講務改正は日本品に不利益 其方針が酸表されたので外務 「中国では事態を重大限し領略、フランス 「中国では事態を重大限し領略、フランス」

女房房具 人居馬品 祝町三自四 大氣堂

在の急難がつかない、 を度の場合どをするか今の を度の場合とをするか今の を関係した。 を表するからのを ができるからのを ができるからのを ができるからのを ができるからのを ができるからのを ができるからのを ができるからの を表するからの でにして でにして でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい 電話二四二五番

フラ・

花旗銀行 閉鎖の為整理中

第1 00 2 03 1章

第一回頁「忠民、八分七 第一回頁「忠民、八分七 年」回頁「忠民、八分七 第一回頁「忠民、八分七

定期 ○大 家期 (混合) 京取引所市況 (五月季日前場)

日 出来高

我が嚴重抗議に

シカだらうと人々は、まだ見 折目正しい薄鼠色の縞の多分漿古服だらう、いやルパ せ形の體にピッタリと合きが散古服だらう、いやルパ せ形の體にピッタリと合いが、スッキリし

いづれも背廣

洒な外蒙代表連

は考慮の餘地ある

作製を協議 ル大統領は産業復興法第三條 ル大統領は産業復興法第三條 に對する判決につき政府首脳 の代案作製の重要會議を開い る代案作製の重要會議を開い

にストマニアコフ次長を訪問 九日午後四時外務人民委員部

モスクワ駐剳大田大使は二十一げた、「モスクワ二十九日酸國通」「漁業條

長は日

居留民會長

に本席的修

、田大使外務當局訪問

できた。 からかゆつた哀闕切べなる原 がらかゆつた哀闕切べなる原 がらかゆつた哀闕切べなる原 がらかゆった哀闕切べなる原

南京政府大狼狽

于學忠に保定移轉の命令

保定に移轉すべし

忠に宛て左の如き急電を

意を示せば簡単に解決し程 を示せば簡単に解決して居る事件を を計るパロメーターを であつて之に對する支那側が がであつて之に對する支那側が がであって之に對する支那側が があってといるので無理のないもの であってといるので を計るパロメーターとも のが、ロメーターとも のが、ロメーとも のが、ロメーターとも のが、ログを のが、ログ・ のが、ログ、ログ・ のが、ログ・ のが、ログを のが

る問題であるが、その出よ うに依つては帝國政府とし て断乎たる措置をとらねば ならぬ 、一部に於ては政治協定に 依つて之が解決を岡らんと して居るが、陸軍は断じて

新京居留民會本年度會長は二 十九日の評議員會において互 第京居留民會本年度會長は二

民下りで質馴れは白繭三愼四 十二錢、實繭四圓卅六錢卅一

貴衆兩院

催マーラー公使より十七ケ條 工業クラブに緊急評議會を開 工業クラブに緊急評議會を開

日本側よりダンピング税等のの経済政策辯護の辭あつた後

設行所

吉川商會

愈よ七月から實現

六十五輛の

採甲板

新京交通股份

仍公司

電三九一三者

九色の徽章を飾り 外蒙代表滿洲里着 頁二十共刊朝夕

出迎への満洲國代表等と 驛頭感激の交

来稿の途中在チタ端州國領 事館で非常な歌待を受け一 同感謝してゐるが只今はま た凌首席代表以下代表隨員 のわざわざのお出迎へにあ つかり感勉の至りに堪えぬ 先づ列車内に引揚げ

列車ホテル

の類位を擁護する無定されない限り總理であれない限り總理

四日軍政部軍衡科四日軍政部軍衛科

砲兵中校 孫 家 輝氏

武勇を偲ぶ

蒙古民謠放送

大月二日對日特別放送

大審院檢事 樫田忠美著(上卷號音

事訴訟法論

一蒙代表に談合

日加協會評議會の

貿易商談决裂

申込みを営業者側は拒絶した表に對する日を改めての會談

漁業條約修工

米政府首腦

N、B、Aの代案

近く開

外蒙代表

ソ聯領事館書記生

【滿洲里國通】代表部發表一

せてゐる を蒙古服の凌鞴洲國側首席代 で蒙古服の凌鞴洲國側首席代 「日本人そつくりだな」とつ 「日本人そつくりだな」とつ 八才で六尺體かな道古蘇爾代 表其他何れも瀟洒たる背廣姿

代表は遅れる

では事ら市内路 民交通の利便を開通りである し遠行車輛の短縮をなし車

躁かに動揺を堰ーき止めて居る現状である

六月一日 公主債員射砲線 時件までの間である 時件までの間である

欧に來る

科金も改正

市内全部で十一

初年度に 禁計畫は左の

間五銭に 採用すること」なつてるる

つ共同公研資本ノ

大審院部長須賀喜二

小誠意に を関いては支援側 北支側側に就った打合せの 状空すること 大空すること は勿響れ租中 に日輪をて界に 出本若加るに明

別の 月一日を一ヶ月早めざるを得ず惶惶として卅日より移轉を で惶惶として卅日より移轉を 陸軍中央部の

て警告を設したが之に関して 変駐屯軍より北支政権に對して 変駐屯軍より北支政権に對して で警告を設したが之に関して を登したが之に関して で登出を では立ったが之に関して

出口防備隊

全滿聯合大賣出

合理化常任委員會も設置

熟河省公署屬官
熟河省公署屬官

熟河省公署 熟河省公署 警務

應勤務を命ず

観相と易断

熟河省公署民政應動務を命ず熱河省公署民政應動務を命ず

篁 良大郎

(各通)同 天内淺五郎 給七級俸 熱河省公署暨務廳勤務を命ず

と 北端の大旱魃に引きかへ間島 いまれて来たが、未だ充分とは 地方はや、眼調なる降雨に惠 と 地方はや、眼調なる降雨に惠 を されて来たが、未だ充分とは では水田への引水 状態がや 1 版念 されて来たところ廿五日より を 廿六日にかけての雨は離井附 で足の懸念一精慈雨に悪 の村に歌麿が夢つてゐる

もの領事分館、警察の調査に
に、朝鮮人の岡們に來往した
に、朝鮮人の岡們に來往した

東京招致運動反對趣意書(下)

光明の道へより今直ぐに

熱河省公署屬官熱河省公署屬路の動務を命ず

熱河省公署屬官

竹安饒三郎

熱河省公署 實際 熱河省公署 實樂廳 熱河省公署 實樂廳 熱河省公署 屬官

で催す、プログラムは左の如 に衛生思想を涵養するため衛 生活動寫眞會を催し無料で一 生活動寫眞會を催し無料で一 生活動寫眞會を催し無料で一 生活動寫眞會を催し無料で一

任熟河省公署屬官敘委任二等 へ一)實寫一卷(二)へイ ・一)、一一卷(三)、 一一卷(三)、 一一卷(三)、 一一卷(三)、 一一卷(三)、 一一卷(三)、 一一卷(三)、 一一卷(三)、 一一卷(三)、 一一卷(三)、 一

熟河省公署屬官熱五級俸 熟河省公署總務廳勤務を命ず

上)(二)申込 六月十日限り新京日日新聞配又は地方事務所社會係へ方法 トーナメント(へ)規則 昭和十年度排球規則による(昭和九年度同一備考) (イ)資格 新京在住者男女、見族の如何を開はず(ロン試合 新京高等女學校コー六月十六日(日曜)午前九時よ 新京日日新聞社

第一回賣本:

▲上海爲替

相

新京取引所市况

第三

大月限 四、0× 四、00 水車大月限 四、10× 四、10× 四、10× 四、10× 四、10× 平 九月限 四、10× 四、10× 平 九月限 四、10× 四、10× 平 九月限 四、10× 回、10× 回、1

第二回

第三回

第二回

第二回

第三回資

四一弗 一克 八分 七三 海海

E 3 室町二丁目 迅速 17 18 電話二二七九番 頟 館 酉

南崗諸官 廳 衡の中心 編 純 日 本 式 旅 館 設備完全 交通至便 海ホテル 哈爾賓新市街姜州街四三 電話 六 二 一 〇 番

京

三分元 10 1=7 回) 10 1=7 回) 10 1=7 回) 100 7-70 100 7-70 100 7-70

指

質ゲル静力ナ熟切ナ旅館デ 純日本式旅館 旅 敷島 哈爾賓埠頭區二堂街二四

(五月卅日後場)

市况

ハルピンデ御泊ノ節ハ心カリ

電話五三〇一 六二一六番 洋室和室設備完全

スイダラパの民市都國

式(短期) 關東軍御指定旅館

ナショナルホテル 哈爾賓地段有一九 電話 三三九八 番 商業中心地 交通至便 洋式客室六十餘 室內電話設備 溫水暖房 和洋兩食

ルピン旅館案内

馬一原置 不 變

· 阿神日米爲替 不 變

凉趣萬 0) 歡

五 日

餘興特設館"

開

つ期待裡に第一の食場を得ましたので の会場を得ましたので鋭意準備を進める窓々六月十五日全市民の沸き立建設局、市商會、頭道溝商會の御後援の下に 幸び慢調八千三百余地进步と娛樂の鎖夏歡樂境を開催すべく弊大同報は新京市公署、を叩つのに鑑みまして オープンシーズンに於ける保健的見地より海洲特有の炎熱地獄に慣む新京市民が毎年繰り返へし野外線樂機關の不足から無明の喚 恍惚境。 クラシックな日本情緒に 一回市民納涼園は開園の を彷彿

ます御希望の

貸賃貸賃會期會 店店店 舗 舗舗 運舗 類賃物數場間名貸 店 舗 情 受 人 規 定▲

市民夏期納凉大會

市民夏期納凉大會

市民夏期納凉大會

市民夏期納凉大會

一市民夏期納凉大會

一市民夏期納凉大會

一市民夏期納凉大會

一市民夏期納凉大會

一市民夏期納凉大會

一市民夏期納凉大會

満洲人 新

京京 道市別

新新新大 京

ニテ 圓 宿 (御一泊八十錢)

浴室スチ

の設備あり寝具大淸潔御家族連の方便利なり

看護婦募集 本人直接御來談ありたし 千島町二丁目 (商後時前)



(追テ調不明ノ藍ア

體新高國

熱河省内における

憲兵際で逮捕 として仁和の名で顋 関通」山東省生れ番

東に着手し早くて今秋編 東に着手し早くて今秋編 東 満 東 満 のる計量である 明春から農耕を開始 である

に
振兵隊に報告するやう
柳遅
赤民に向ひ、
撃動不審の者の こぼれだね

管領づきて先づ七頭 た女脈か此程がら孕 **黎張某方で飼つて居**

CONTROL TO NEXT ON A SERVICE OF THE OWNER OWNER.

は足が三本耳が四つと云ふ奇 に離産の揚句更に一頭を産ん だ處が驚くまいことか其任脈 動震不動棄の所有貸貸債投資 動震不動棄の所有貸貸債投資 新設屯 土地一〇〇坪及洋式 新設屯 土地一〇〇坪及洋式 大程路 私有地三〇〇坪 大程路 私有地三〇〇坪 大程路 私有地三〇〇坪 大程路 大程路 〇〇坪 変える名曲を描せて 電山洋行で

安東平康里の惨劇

間の消息につき某消息通は左衛度に悲観されてゐる、この質なるものありて之が成行は **大鵬門の一関合樹れの川現確** しては極度の悲觀説が護頭し であるが、端境期の相場觀と 日満露人五十萬市民の保健衛生、社會醫學等の基礎的事業上の指導工作實施に入らんとしてゐる市公署衛生科の衛生してゐる市公署衛生科の衛生 健康哈爾濱 哈市衛生指導隊で

| 慶しにして贈の平康里を血で | 商人張編亭 (三〇) は陰暦正らへぬのを遺恨に一家四人を 生れ目下安東七道溝居住魚栗 生れ目下安東七道溝居住魚栗

妻戀ふ男心 一家四人 人を塵

認可得次第直に着工 今年十一月頃には市場に製品 直ちに工事に驚手、遅くとも

松花江左岸巴彦、木剛、東奥管下廿七縣一族の参事を召集管農指導に就き諮問した結果

本四三七五品

南鮮地方を中心に移民の募析に開墾される耕地全面積 月廿三日には端なくも梨樹澤で之を殺見し、岡地憲兵分駐 所で検撃した事件がある、圏 所で検撃した事件がある、圏 がある不逞漢の跳梁するも て斯かる不逞漢の跳梁するも 居るスメイ紗からぬ由で、本を襲ひ、沿線の部落に住居しをりが側に通報して表面良民を 面へ來往する皇軍の兵力兵糧ると岡寧線を通過して奥地方 5だろうとの観測から、一般的から見て100円のである。 勢から見ても同們地方には特 ノコード

萬全を期す 新京 本工 は

事務所移轉 共命籍領三縣 《新文百货店縣》 群澳上 黑田實法律事務所緒轉 清州國商 標登錄 精響類作成日滿鮮通譯 滿洲國商 標登錄

新京賽馬俱樂 電話 一般 南州 五五〇六 には、 一郎 一 五五〇六



北進日本の足跡! 日本資本、完全に

北鐵接收を楔機ごして

在哈邦商の躍進目覺し

窓などをも行ひ役防本位の 窓などをも行ひ役防本位の のまなどをも行び役所を のまた。

聯資本を驅逐

北

滿

健康と享樂を満喫する初夏が 健康と享樂を満喫する初夏が 近づいたので都人士は特職に 行樂に秩序の恢復した本年こ そは田園の空氣を思ふ存分吸 はふとそれん〜郊外進出のブ ランを立てゝゐるので哈爾賓

糖價維持を陳

情

=日滿合辨會社創設と

北満の大豆相場

歐洲政局の不安から

を見てゐる油房楽者も再休段落すれば現在九軒の操学のので、需要期がすぎて一名ので、需要期がすぎて一名ので、需要期がすぎて一

可避の情勢ではあるまいからぬが、歐洲に新商談が成らぬが、歐洲に新商談が成のない以上は大豆は一圓

日滿合辨

製氷會社設立

濱江省の現狀に

鑑み

分駐所

スパイ檢學に

1-

貢獻

圖們憲兵

總督府對策を考究

施する事となった爲製糖築者 日 の後華天に日滿合辨會社の出 現が蘇々確實となり一方支那 でも七月から砂糖の專賣を實

那の砂糖専賣實現で=

・ と哀願泣きさけぶのを鑑にど 本と、で田親を射殺妻女に重 右に和が老頭海炭坑に潜伏し て居るを探知し十九日同地に 田張何喰はぬ額で働いてゐる ある

明女員多数副一級大部 第二條通り備南渡る古 中二條通り備南渡る古

賽

搖彩票 國幣二圓勝馬票 國幣五圓

んま

京

月六

八五二一

8888

++九

*** T**

六

高橋療院

向一層の御愛願をお願ひ致し 新たに多酸採用致しました 男女技術員

土地家屋

大連市山縣通り一八一(義昌洋行)

新京事務所の器二二一六事 大週支店製二)一一五一番 大週支店製二)一一五一番 大週支店製二)一一五一番

別の公和年金 新京永獎町三丁目二番地 新京永獎町三丁目二番地 東京永獎町三丁目二番地

放内入口日流 俱樂部 二時まで月給三十四 二時まで月給三十四 二時まで月給三十四 1日本人年令十七歳より十二時まで月給三十四

忌對策要望さる

鍼灸 安藤療院

不作ど匪害

に祟られ

穀價著

く暴騰

で服を強づたやうに茫然と立た に無を変つたやうに茫然と立たが襲は觀念したもの1如くたが襲は觀念したもの1如くれも安東市病院に選ばれ應急 手管をしたが生命影響である

日案內

の下に殺害し、更に

を聞いて駈けつけた。 を滅多斬りにした

御所持の方へ御願い 八ミリン十六ミリ撮影機 贈 呈

御愛顧の寫慣材料店を御肥入の上御

通知下さいますればシネコダツクニ

行物各種時々御袋附申上ます。

× うすこかる かかる かかる かあるかある。 ないかる。 ないかる。 ないかる。 ないかる。 ないかる。 ないかる。 ないかる。 ないかる。 ないかる。 ないのではない。 ないではない。 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 な

52 大阪商船出帆

本どに飾られて豫想以上の 成功を收めてゐる、會期は 今三十一日限りであるが、 當日のプログラムは左の通 りである(寫眞は出演者の

(四) (三)

酒速典

不教界でも一つ

日満開方面よりの篤志出演常な人気を浴びて昨三十日夜五時半より記念公會営において蓋をあけたが、営において蓋をあけたが、

□●日日日◇

(九)(八)

分あけかけて置く様な事のなっなの第一印象を興へるもの

突 様にとつてはそ

体に思い感じを與へます

0

(+)

第阿浦長朝しふ縣松空歌お三六 の 宅波島明霧のんののほ澤藤東り の十 歌こ蕾緑の 吉車り 場郎 ろ踊 三

閉

け放して置くか、

けふ限り

(七)

ホニハロイ、赤城子 ハロイ、赤城子 小吉 新州 イン 大大 大大 大大 大大 大大 大大 大 大 大 大 大 大 大 古 古 笛 狸

食物の

初夏の野菜には

澤山の蛔虫がゐる

こんな注意が肝心です

村根の部分丈皮を剝くと宜しれば簡単に回虫卵が流せます

若し泥根の着いたもの

女

3

ん

讀

好感を持た

4

3

も臭みが残りますが、からす

野

٤

蛔

とです、根元の土付の所がとです。概数を用るるとだい流しまかの部分を丁寧に洗い流します。 一番 一色 一般 ラシか何かで一葉々々の裏表を特に凹かの形が

すから一寸御注意を申しませう にボケットの塵を拂ふことにボケットの塵を拂ふことにボケットの塵を拂ふことにがっていた部分に曹運又して大きで洗びます、これ等に発があることに赤がかった。

(8

曜

金)

いものは手許におか以様に注したの頃は、手に觸れるもの何この頃は、手に觸れるもの何

一でサラダにしたり、又はサートな野越を其儘賞味したくなり

満洲託兒所の

碁石、口

から母子は慶床を別

先づコールドクリー

マ…ほほ紅、口紅はあまり

ものを使ひ、アイシャドー

此紀字何月 沪居16

坊八億什 近棒

かとなべらりョ

乳房で乳兒の鼻を塞がぬ

地を生かせる工夫をしたければなりません

に脱脂綿に化粧水をつけた。ベニッシングクリームでおって粉白粉をはき、最後の上に刷毛で水白粉をつけ

マ…若素の頃は一番美しさ

の生地を生かしませら

オイ坊=鬼ジテ

+11-17

泣く毎に與へるはいけませ、気は否ませ過ぎないこと

を使ふのでしたらパウダー とます、それからローションで顔を引きしめパニタシンでのリームをひいて粉白ングクリームをひいて粉白いたつけます、若し水白粉をつけます、岩し水白粉をではない。

畳はこれから鉛筆のもの

生齒期の衛生

授乳時の注意

映える

登重男(約1)貫双)女(一貫八百八十二双)身長(三寸八分)開國(一尺三寸八分)開國(一尺三寸八分)開國(一尺三寸八分)開國(一尺三寸八分)開國(一尺三寸八分)開國(一尺三寸八分)開國(一尺三寸八分)開國(一尺三寸八分)開國(一尺三寸八分)開國(一尺三寸八分)開國(一尺三寸八分)開國(一尺三寸八分)開國(一尺三寸八分)開國(一尺三寸八分)開國(一尺三寸八分)開國(一尺三寸八分)開西(一尺三寸八分)開西(一尺三寸八分)開西(一尺三寸八分)

庭

先年大阪市の衛生試験所で、 患の心配が我々を惱まします

れてゐた野菜を

理想的の育兒法 愛見の為にお勸めする (七)

意する、もつ物の味もわかる か持たせるが良い、お菓子も か持たせるが良い、お菓子も マニュアースやボーロのやり 大小便の注意

七ケ月目の取扱方

三ヶ月頃から、大小便はなる

で一般人りし限をさます前 がの風にあてないやうに注意 してさせる

☆、岩葱六〇、〇%、三葉の別、竹巻の別、大根菜六六、一、大根菜六六、 六%、若葱六○、○%、三寒 四六、一%、チサ四二、入% 小葉三六、三%、パサリ三〇七 %といふ驚くべき数字を示し て居ります一番安全なのは茹 でるか、煮るかする事で顕氏 でるか、煮るかする事で顕氏 を取換へ乍らよく/ へ洗ふこ を取換へ乍らよく/ へ洗い を取換へ乍らよく/ へ洗い を取換へ乍らよく/ へ洗い を取換へ乍らよく/ へ洗い

野菜を切る前には 主 ため 婦 の どがあります

お宅でも洗濯の出來る事で夏になりをすと麻の服を召

家庭で洗濯を 洗ひをし、しばらずに漂白をこすつてから、溜いで水板の上に載せて刷毛で全体

麻服はかう して 常 識

飲まぬ標に、跣足で泥土の中 を歩かぬ様にそして鑑念のた め時々虫下しを召し上るのが 安全です特に国虫の寄生が多 く、こどもにはしばくいろ くの災害を及ぼしますから これは必らず騙逐する、藁と 閉鎖 致します、汚い生水

にも見てパソの景晶 毎日出たり入つたり 子供の火遊び 子供の火遊び

豚

ま

育兒相談 科 學小倉久雄

電五二四三 商業學校正門前

入院隨意

総統前琵琶

KENNA NEW CONTROL OF C

法難院藤

旭薦

電話五三町

紙屑に火を

火遊び火遊び

取扱懇切の保險は信用厚く

タノコレラ 坊子ヤンノキを生生 コロルカラモリニー階カラ持って来ヤン

人百貨店に は撲り殺さい 十人の警官 1 クのハーレムは黒ークでは州五年來 1 クのハーレムは黒 にデモ敢行し六百五 にデモ敢行し六百五 にデモ敢行し六百五 にデモ敢行し六百五 にデモ敢行し六百五 にデモ敢行し六百五 にが、百五十人逮 でもやく鎭魃された 特新許案

御申込は

生

命

新京代理店

古い着物の音にないものできしんで解さにくいものできた。一本数の経つた静物は、糸かを動に當てて温め、冷めない中に解くとよるが、着りをいるのではない。 でつるして竿、乾します がユユーヨークでは卅五 捕されてやらやく鎖墜さ なのは 首の恰好と襟 とが調和美となります

火加減自由

燃料大經濟

驚嘆すべき本機の特徴

國際エヤー

コンロ發賣

火起筒單(で火が付く)

價格低康

耐久力强大

掃除簡便

本年度新形

多數入荷

新京特約店 輸入組合加盟店

理さを解雇したことから他の メンパー全部でストライキを 相し教育までデモをやつて 対を博したが宗教界。 る胸もと一時 でもこの部公 で考へなけれ この場合最大 見え勝ちの 腰の線までの距離が大變長くびの細長くてなで肩の人は、 と長さ、そして取る問題になるのは ればなりません、一覧つて洋装の場合 とその眉の形に なで肩の人は、

米國モントルイスの夏 あことになってその感じを もことになってその感じを 祖の形などの の線までの距離が、ばかにつくて短い肩のいかった方は腰 い、丸く、カットことが出來ます

するばかりでなく、其の家全 ・おとさんに感じを悪く のは、おおさんに感じを悪く

事にもなるからです

如何です、内粉ばかりぢゃあ

- スの或る商店

トなさることか ツター……」回ョッス・スペアイシャツ……」回ョッス・スペア 0 安クテ買ヨイ ブルカケ各種 五十銭ョリ一回マデ 電六四六六番 行



可以以回過勞者の必携藥り





大句





味學=传教=親切=本位

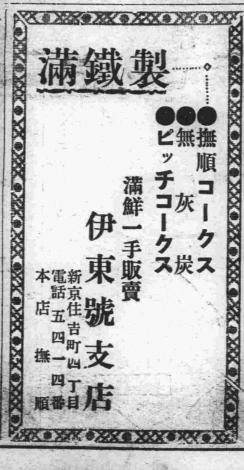
励てん。言 支がうどん

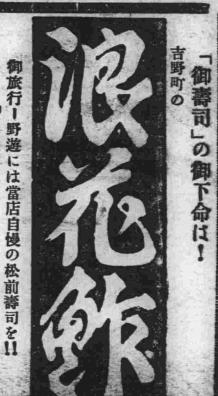
炒肉一其他

■出前迅速 遠近畫夜別。配達









御旅行ー野遊には當店自慢の松前壽司を11

キンシのミルキ キンシ化粧品 満洲總代理店 ・ソバカスが取れて色白くなる!! ち死骸の後膝がハモゲソリ後に をかれて色白くなる!! 富 屋 洋 行 致 キンシグリート本語 新安東縣財政軍員



一道の信念は他力国向の惠

世、一時著しい親力障害を起 機 涙性 瓦斯

である、彼の敵ある人となるよ」とは馬太傅とらせよ」とは馬太傅となるものには

防護に就て

-第十四講

くして古武士の面影の躍如たをきつと精進し」とある、か古き川柳は「首取つたその日

毒瓦斯どその

くしそみ性 瓦斯 身や咽喉の粘膜を刺戟して「 身や咽喉の粘膜を刺戟して「 要や破情等で空氣中に微粒 子として飛散されるときは防

とが出來るに反して之等の人 任務なく避難所に退避するこ 民か防空に當つて何等特別に

よつて遺憾なく体現せられた。 與へたことがこの了源上人に

それとひとしく、この季語 しての季語には、息が通って は居りません。作者の息吹き 即ち人間の息を吹き込んでし 丁度井戸の呼び水のやらにし はじめて、生き物としてはた

総術的にも、道徳的にも、専 の鬼貨は、芭蕉の先輩で ともし火見るや淀の橋 鬼 賞 との鬼貨は、芭蕉の先輩で

ら「まこと」を説してゐる俳藝術的にも、道徳的にも、專

月刊満州の城島さんが満洲に石の地線を建てる運動 をやつてゐる。子供たちの情操の 登成のためのものがこれまで満洲に於いては缺けであたと言ふのである。 全く、私たちはまゝ内地に歸つて、村の外れに雅樹なイで、満洲の子供への潤ひは何處に在る。 簡単に論じて行けば今の適齢期の満洲育ちのお嬢さん方が結婚離で憫んであると思ふのもその原因は斯らいふのものおりになくばりが大切であると思ふのだ、親たちよ、数育者にしいくばりが大切であると思ふのだ、親たちよ、数育者たちよやがて大きく社會に立ち働くべき今の継い人たちのために考へてあげて下さい(星野 てつ)

ず驀進の一路あるのみである の報識のためには身命を顧み

これが建武の昔、半輝ある日

す 心として動王將士により鎌倉 ひ上げて見ませら。 とのなささる時代に於ておや 生き物となつてはたらいてゐを である とのなささる時代に於ておや 生き物となつてはたらいてゐを であるが、當時當然なすべきこ ここで、その季語、季物が こ

の句は、京の淀の橋に立つ この句は、京の淀の橋に立つ てゐると、川を隔てたともし 火が、川沿ひでもありませう 寮の夜と て、か すん だやう に朧おぼるにほんりの見えて

(補鐵病院表門脇)

致廣告候

座.

たらしむるものである

三家庭防毒上の

其效力は速く消滅する、ホスゲン」である、此瓦斯は一

砂袋には敷倍の面積に擴がつ ゲンは投下彈一瓩に對し一〇 ゲンは投下彈一瓩に對し一〇 リカール位の地域を犯し数

瓦斯の個人防護は防海マスク に依て實施でられる 見ての指導員及爆撃に際して も夫々の職場に残留するを要する人員即ち軍需工場、動員 工場にて攻撃に際して各自の 定位置に止まる義務を有する

あるが、雷時當然なすべきこの情法はもとより當然の行跡で

側面觀四の

では、本語にみてる無量 を、本語にみてる無量 を、本語にみてる無量 をは報題の生活であるさればなられ、 人間の一生は報恩の生活である。 れば、事あるとき佛恩と國恩

俳

慈昭

の幕府は倒れたが再び足利拿 されんとし後醍醐天皇、勅を されんとし後醍醐天皇、勅を 以て上人を禁醐に召され、上 人は急いで伊賀の摑より江州 路に入らんとして遭離された のである、これよりさき上人 「破邪顯正鈔を製作し、後襲

石蹴りの

時、裁許、裁可の御語しば あり、

ます。

アインスタインの感想

に對する感想

「改造」の六月號にアインスタインの「世界を見渡して」といふ越想交が出てるます。これは外國の雑誌に出たものの飜譯らしいですが、私は興味をもつて讀んがのです、アインスタインをの名を知らぬものは、日本のいまのインテリゲンチャには一人も無いでせら。

之エタセイ風な一

ともに、すぐれた音樂家であることを知つてゐる人はどれだけありつてゐる人はどれだけありつてゐる人はどれだけありませらか

こゝに論ぜられてゐるのは、こゝに論ぜられてゐるのは、こゝにアインの立つてゐる立場がまざにかのロマン、ロオがまざにかのロマン、ロオがまざにかのロマン、ロオ 者として観る科學者の見解とかの所鑑ではなくして、とかの所鑑ではなくして、とかの所鑑ではなくして、 出來以重要な點です。 とれは決して見逃すことの とれば決して見逃すことの

日本の現状に對應せしめるとき私達は大いに数へられる所があるのではありまゆんか。私たちは、小學校で何を習つたらう、数へる人何を習つたらう、数へる人 ふことです。この言葉を、醴拜してはならない」と

帯しどんな入る偶像としてて珍敬しなくてはならない は單なる科學者ではあり 一代の碩學ア

ません。彼はいまや勇敢なる社會人として、世界的に行動しつゝあります。その結論に同ずると否とに拘はらず人はその態度に畏敬せらず人はその態度に畏敬せるるを得ないでせら〈五二

解釋はこれを略しまして、蝶があるのでありますが、そのがあるのでありますが、その そのまた大きの動物には、 門の蝶子が這へば飛び這へ

ます。これも説明を俟たないといふ、一茶の一名句があり

で、充分お解りにならうと思います。それから人象、そのりちの「袷」に、 張弓を引きしぼりたる袷かな ・大規は申すまでもなく、女 子規は申すまでもなく、女 ・大規は申すまでもなく、女

改に 大ぎの地象の「苗代」に就 大きの地象の「苗代」に就

里の犬苗代水を啜りけり

爆撃機

石のお地蔵さん

反對のものを受け インスタイ

のでありますが、句意は、一 ああ草臥れた、早く宿をとつ て休みたいものだと思ひなが ら、とぼとぼ歩いてゐると、 多分道傍ででもありましたら う、藤の花房がだらりと、付 だるささらに垂れ下つてゐる あゝあ、この藤の姿は丁度、 あゝあ、この藤の姿は丁度、 あゝあ、この藤の姿は丁度、

智識宣傳に 畵伯

學藝ニユー ス

玉疊

商

晒粉や石油を使

職が付属してゐるものもある い欄性の毒物に對してはゴム 又は油布で出来た局部的又は 全身的の防毒液がある犬とか 馬も失張りマスクを使用する が機性の毒物に對してはゴム

ルト類で機械的に遭過する標 ルト類で機械的に遭過する標 ルト類で機械的に適過する標

▶目科業營◆

製機上表新 械 造床敷替壓

鼻鼠中鼻の数育を要 方法もあるのである であるのである。 であるのである。

番三七九六話電 食會加快會等加 新京室町三丁目七ノ ij 看 家附看 政器變 洋定食 (朝 ※ 1.50 天 7.5 定食 ※ 1.00 年 7.5 に ※ 2.00 年 7.5 に ※ 2.00 年 7.5 に ※ 3.00 年 7.5 に ※ 3.00 ま 7.5 に ※ 3.00 に ※ 募集 ● 紀洋食共出前出張あ調理数シマス●



精

白ラ 車チ 轉 特約店 車 は

外科、性病科 診療時間● 用 地震 一 第一 商 會 同仁醫院 上花 吳 電出明 三丁目 敷座



所作製ンオネの一唯京新

板看金字文金板看術美 • 負請事工塗キンペ築建

目街

質

用

瑚

四

Ke XXX e 町話二三丁四

●廣告の御用は電三三〇○季へ 話電

二九四

老新 松泉

の方便

熟睡すれば翌朝は

頭の工合が迚も朗らか

快ろよく安眠する

(大)

一足で苦しむ

マッし、服のからを を得ないと、変がを に頭を多く使っ であつて を得ないと、変がを に頭を多く使っ が、を分安 なが起らの様線でを打し、一電燈を消し、一電燈を消し、一電燈を消し、一電燈を消し、一 消して頭の中を空にす

食前と就寝前に一杯づ

く遊んで血色がよくな と変飲すると、血行が はくなり身體の質から はくなり身體の質から 快となり夜がはいつと はなしに快ろよく安眠 り、頭の工合も迚も爽 ●近頃紛らはしき類似品あり 本電話下さらば一回分の長本場を差上主 無工病やら婦人の病……… 過注意御녂定の程を! 風土病やら婦人の病……… 場の素 常浴 鐵胃 本電話下さらば一回分の長本場を差上主 の素 常浴 ウマチス捻挫に奇效あり、観節疾患外傷痔疾神經痛リヤ を爲すも染色の虞なし

和

をで機嫌がよくて息災。 お不味く、根氣もうす スヤく とよく眠ると くて一舌中活氣なく倦 して足腰がは夜分快ろよく安眠熱 は衰へ心身共に益々衰 して足腰がは夜分快ろよく安眠熱 は衰へ心身共に益々衰 して足腰があことが、第一の強健 るが、いつも期かに安 して足腰があことが、第一の強健 るが、いつも期かに安 して足腰があるとが、第一の強健 るが、いつも期かに安 して足腰があることが、第一の強健 るが、いつも期かに安 して足腰があることが、第一の強健 るが、いつも期かに安 して皮肤に とせず、頭がポカく いれの時は入浴をして がれの時は入浴をして を選め血行をよく して腹球に入ること 情を刺戟する様な讀書 | 一| 就髪前間食をさ

病婦人病に卓効あり力强大傳染病化御病の防止皮膚力强大傳染病化御病の防止皮膚 んとも言へぬ

温泉湯の大席・御醫者様の大席・

や不快な膨脹感 売へる人に 河 河 恵話にとなった

品一下天 上最 カクホシ酢の實職道とこの機会をお見述しなきやう…元式の機会をお見述しなきやう…元式件 南瀬各地にて超大の好評を聞せ

◆虚弱 夢 代 意の人 ◆虚弱 夢 代 意の人 ◆虚弱 夢 代 意の人 ◆虚弱 夢 代 意の人

●全國有名の藥店、

食料品店にあり

家鹽澤

命酒

政務與肚劑として

信州伊那の谷名産

製法日米專賣特許

産前産後の婦人 病後恢復期等人

下目字家専士 御ささのに登命特を 注: い上特命所則あり め往文庫の

即造發質元養命 酒本舖 天體館

聚 所養 命酒 本舗出 張所東京維谷區上通四丁目 ※ 香地

新糖東京六八八五五米 電話 青山 五三九八米

目品業營 銘酒姫鶴、櫻正宗、丸萬醬油發賣元

EF

金)

眠れぬ苦しみから

あれ、成型と辿ります。

快ろよく安眠できた喜び

米キリンピール 本 中 萬 替 酒 酒 遊 路 酒 酒 向

陽 司

풺 洲 本店大連市連鎖街栗町掘り 安店率天驟前へ千代田通り筋ン 新京日本橋通り四九 電話三八八五

できる様になつたと

質験者は感心し是は大

良いものだといかに



京

-3 は追

小 野十 生

ぜしめることゝなつた尙首都勢しては一ヶ月一回に減ぜし

都 備を進めてゐる 日本の 一番祭職でも相呼應して妓女の

次定、検には新いては新

ゐるが

ての5ち 强度のも との種の特種婦

土館を迎

。劍道大試合

午後三時から商業道場で

何れ劣らの强者揃ひ

ある、なほ常局では花柳病撲 も上るものと繰想され、その の百名、輕度のもの二百名に

一行二十九名を迎へ三十一下に商業學校道場で市内各團武者修業中の國士館劍道一一日午後三時から本社後後の

以十郎、同高松英雄 山下忠吉、二段進 山下忠吉、二段進 三段坂本春吉、同

機三時次の如き

積極的 洲國体育聯盟は 東オ 京山 關與 反對宣言

0

せ

す

昨日の理事會で態度决定

一九四○年の第十二回オリム の

る運動に對し現在

遠洲

図がそ

の

る加を認められて

るない故

」の理事會當局談を競表した。 ピック招致反對問題について 別談体育聯盟の目的とオリム

具何分にも我が聯盟は御承知 の如く成立後日も淺い關係上 一般に充分理解され延い實状 にあると推知される事情にあ るので、この機會にその一端 を申上げる

でとが導く漸のをらの念家般天一ろ方れあめ一者こ次容願友關願的的才と國針が

と交易ひ邦係と實普主し内も指答 るつ般をと交易ひ邦係と實普主し内も指馬 、い的養等換な比日にし力及義際軟下体験 ずあ普成に試し較本立日のにを際整下統則 用がと繋上りあ普成に試も戦本立日のにを除整ト統明にもの大き職員のある及しな合の的のつ構養よ廢鏡備の制盟も選及を見たるとなったのと、当時では、大田のは、大田のでは、大田のでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田のは、大田のでは、大田ののでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、田のでは、大田ののでは、大田ののでは、大田のでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田のでは、大田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののではのでは、大田ののでは、本のでは、「は、「は、「はのでは、「はのでは、「はのでは、「は、「は、「は、「は、「は、「のでは、田のでは、「は、田のでは、田のでは、田 的不れあ題のへの不國と考 承可らりの非ば國家の ての

と お へ て る で は 思 は れるが 結局 に は 多 の 上 に は 多 の 上 に は 多 と は 思 は れ る 場合 で は 思 は れ る ぶ 合 で は 思 は れ る が 結 局 京体 内整備第 育方面にお 般的関内事情に お はれるが結局

中主義を標榜して 下であるが更に最近二回の理事會において再び確認されて ある願であるが更に最近二回の理事會において再び確認されて ある願くは一般にも我々の機 が認定されて ある願くは一般にも我々の機 かの御指導を懇願します

志會を支持 昨日决議文を發表

電職において原口、得丸、岡 対 種々協議を重ねた結果、左記 の如き決議をなし、右問題に にし同一時散會した 國民体育同志曾の趣旨に赞 成し、將來の國民体育同志 會の行動をみて積極的援助 をなす

づけを怠つたり見童の教育上 り越へたり使用後のあとかた りなったり見童の教育上 前京商業五年生全部参加して 大商店の ショー キンド を借 ウ受け保津、成田、荻野三教 業生の 店頭裝飾優良

地番三十町松走京新

番方五八六話電

黄月明 郎林水 店支

注意されるやう認んでゐる面白くない結果をなすことが 匠を凝して装飾した結果左衛業實習の意味で各個所共

体 トライン (本版) は に から でいづれが (版) が でいづれが (版) である で でいづれが (版) である で で か 単 で

一日再度の調査によつて右棺の謂たが、如何なる來歷を持つものと

つきとめることに

古

代 甕

堀出さる

6のとも判明せず、更に三十の考古學者によつて調べられられた花崗岩の死棺は三十日でれた 花崗岩の死棺は三十日

良賞を与けた

造

洲

洋洋酒

滿洲產

菊 賢 友

3

●廣告の

寬城子防空演習

中銀臨株主總會 阪谷氏を

験りの會集あり聴況だつた演及び映畵に依り實施し三

監事に選擧

希一氏を監事に選擧した株主總會を開催し滿場一致を株主總會を開催し滿場一致を 今回間島に轉動し

ンコック

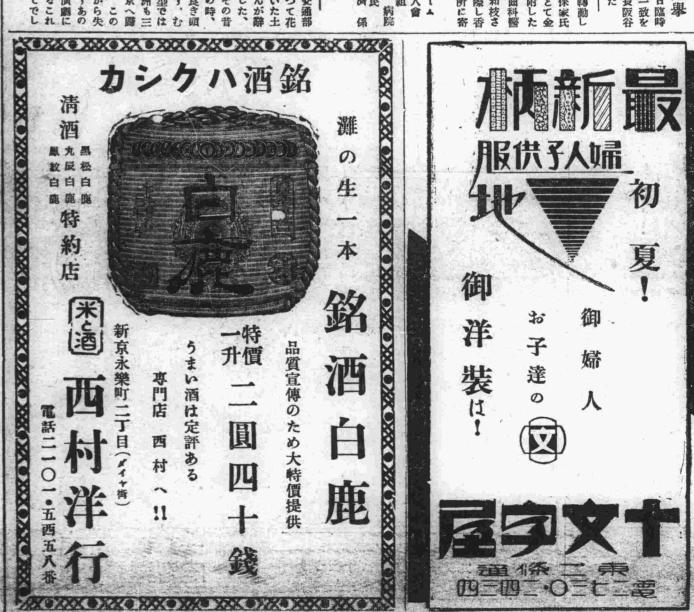
一封を入島小學校に寄附したは御子さんの在校記念とて金に御子さんの在校記念とて金 返しに代へ左の各箇所に寄い二十八日忌明けに際し香畑野八千代氏は長女和枝さ 新京醫院齒科醫

一、金一封 兵士ホレム一、圏板及び圏石二組 一、金一封 係

金金当封 と輝いた土

女流花型では

初 夏 御 御 お子達の 装は! **X**



權を目 排球選手權大會近づく 本社主催の第三回新京 運動場使用後の の始 の猛練 いるとになってゐるが 日間数は二十七 日本 ら希望 持つて阿片商に出入し 日より一斉に行はれる新京警察署員の更衣は六月 自轉車を盗み お巡りさん 阿片街遊び 明日から夏服

大倉の火蓋が切つ 本年は昨年に

昨年の優勝

橋附近を檢索中二十九日午

は四五十合に さまに タイピスト 試驗期日 お寫眞 春 0 候 募集 六月六、 當日持參 總務司文書科 寫眞館 のシー 七兩日 ズン



天

3:

|茶|| 天平すし

電話サミ六七

悪鬼のやうに施士に飛

のみのコバタ

ちりオそヤキピい大 いまフラベ ンのん 数すりしンキット くっなてトシガニ安

と、叩きのめした。

たになって映画してゐた。

しながら、大それた放火をして遊院たんだらう。 野像、苦髪して遊院

一个度、見つかつたら

副作用なく安全排蟲(出し

マクラン

新型機が網帯ちてしまった以上、 が機を擦えて楽で、、起をかけたが

羅門

志秀

(百五十三)

大きな物質に難いて、お験 明んで、味から飛上りさま 大戦だ。好つ子がかけた 「なにフ、娘つ子が徹の家を続い

・ もう手荒な事は止してお見 お概は断寄って、概子の身體を







各國產羅紗、 扱品目金 別珍、アルバカ、芯地 其 他 洋服附屬品

加摩洋行新京支店 電話三七三一新京日本橋通廿 番五







電新話京 四朝七日 二通 墨店

美術看板









センターボイズ ライド ガソリン哩敷では五ガロン當り平均約八十 富り八十五哩以上走行してゐる地方が多数

35年型フォードの重量分配決は落 乗車の座席が前後車軸の中間に安定 するやうに設計してありますから丁 应線道客車の中央部に撤座して居る 標の安集さか得られます

フォー・

で利益増

ポイズ式乗心地は非常に爽快であるからであります 1業者各位は他車より一日當り金八野乃至十二圓位多くの收得があ 全國各地からの來信によれば三五年型フオードを御使用になるタク

中は正確、其操作は容易で、急速に停車が出來ますから乘客も運轉者 安全と言ふ點では窓、扉、風除等全部に飛散しない安全硝子が使用 又全朝鐵製車體は甲銭艦のやうに堅牢です。そしてブレー

つた際所謂三五年型の他車より一日當り平 七軒では三五年型フオードを御使用にな 最近の調査によると大阪のタク 近自動車の質の乗心地を機械的に測定し又記録する事が出來ま す。下圖は同一の惡るい道路や滑らかな蒴裝道路で試験した結果

1935年型 フォード

を示したものであります

日本フォード自動車株式會社